年度末報告書（実行団体）

● 提　出　日　：　２０２２年　４月　１５日
● 事　業　名　：　「生きづらさのある市民の居場所づくり」　ぷれジョブを核にした安心・安全な町づくり事業
● 資金分配団体　：　公益財団法人長野県みらい基金
● 実 行 団 体　：　一般社団法人ぷれジョブ
● 新型コロナウイルス対応緊急支援助成（通常枠での追加助成）の有無　：　☑有　□無

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況＊
1-1.『駅の待合室』が困難を抱えた子ども・若者の居場所として開設される。	『駅の待合室』案内パンフレット作製・配付回数。 行政・関係機関・地域住民への周知回数。	パンフレット２５００部作製・２回配付 紹介のための説明会開催（２０回）	２０２０年９月	パンフレット５００部 ポスター１０枚 教育事務所主催研修会１回	2
2-1.『駅の待合室』が、南佐久６町村教育委員会の共同運営による「中間教室」機能を担うようになる。	６か町村教育長による委託契約の締結を進める。 ６か町村共同開催による運営会議の定期開催。	年度４回の事例検討会（運営会議）の開催	２０２３年３月	共同運営の中間教室開設を小海町教育委員会に提言したが、文科省通達によるIT教材手配が進捗中であり、コロナ感染の影響下での折衝は困難であった。	3

３-１.『駅の待合室』で出会った人同士が参加するぷれジョブこうみの定例会が月１回定例で開催される。	月１回の定例会開催（３年度で３６回） 定例会を機縁としたケースワークの展開	定例会の継続（３年度で３６回開催） 個別事例１０件のチームを確立	２０２３年３月	定例会開催回数　12 回開催	2
４-１.駅舎２階スペースを活用した『公開講座』が月１回定例開催されるようになる。	月１回の公開講座：開催回数 参加者の拡充・年度１冊の報告集の編集発行数	公開講座報告集（仮称）の発行（３冊）	２０２３年３月	２０２０年８月に映画上映会+対話会	3
５-１.一般社団法人ぷれジョブ長野支部が事務局を担う「こうみ居住支援協議会」が設立される。	「新たな住宅セーフティネット制度」への参画 地域のニーズに応じた個別支援件数	「居住支援協議会」の設立（国土交通省より認可） 「長野県住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅事業」登録 個別支援件数：３件（２０２１年３月）	２０２０年８月	令和２年度実績報告書	1

＊進捗状況：1 計画より進んでいる 、2 計画どおり進んでいる 、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
3.課題がある
2.アウトカムの状況
A：変更項目 ☐変更なし　☑短期アウトカムの内容　☑短期アウトカムの表現　☐短期アウトカムの指標　☐アウトカムの目標値

3. 活動に関する報告
アウトプット「1-1.『駅の待合室』が困難を抱えた子ども・若者の居場所として開設される」にかかわって。 ① 地元中学校と町政保健部局担当者からの依頼を受け、小学校高学年以降不登校の中３男子生徒にかかわり始めた。家庭訪問から信頼関係の構築を始め、１年をかけた結果、年度後半には週１～３回、担当者の送迎で『えきノまちあい室』に来所できるようになった。来室時にはタブレットを活用した自己学習に取り組むことができた。気分転換に町内の湧水に水を汲みに行ったり、週１回のぷれジョブを半年間経験したりする中で、家庭を離れて地域社会と触れあう時間を増やすことが出来た。この間、母親とも綿密に電話で情報交換を継続しながら、本人と保護者双方に対して進路選択から受験準備全般をサポートした結果、念願の志望校に合格することが出来た。途中には、兄弟を連れた母親が駅舎に遊びに来たり、地元高校の生徒相談担当教諭と偶然対面したり、家族の不安を和らげる支援も行うことが出来た。入学後も、自分から通学途中に立ち寄る姿も見られ、家庭と学校以外の居場所として彼自身の意識の中で定着しつつあるのは嬉しい成果である。 ② 学齢期を終了しながら、地域社会に行き場を創れずに過ごしていた少年について町内の福祉関係者から相談を受けて対応し始めた。お試しで『えきノまちあい室』に来室して以来、３か月弱ほぼ休むことなく毎週１回の利用が定着しつつある。長年学習が定着しないまま学齢期を終えたことによる自信の無さが顕著で、「本当は自分も色んな勉強がしたい」という希望も漏らす。当面、本人が安心して自分らしく寛いで過ごせる居場所として様子を見守る支援を継続している。今後は、将来の自己実現に向けて本人や家族の思いや考えを聴き取る作業へと支援のステージが移行する可能性も想定される。その際には、福祉サービス提供事業所などの地域の社会資源と連携を持ちながら、彼自身が自分の生まれた地域で自分らしい生活を実現できるようサポートしたい。 ③ 地域の医療関係者と保健行政、薬局、有志ボランティアらのコラボレーションにより運営する『暮らしの保健室』の活動が定着。薬局提供の漢方カフェでは、顧客も含めて隣接する小海診療所の患者も気軽に立ち寄って、健康相談ができる場所となった。コロナの警戒レベルの沈静化を見計らって、活動をより定例化できれば。 ④ 毎週剋曜日には、駅舎２階にある地域活動支援センターがサテライト的に日中活動の場として活用。生活弱者や障がいのある町民が安心して自分らしく過ごせる場所として定着。作業で焼いたパンを販売するマルシェを開く日もあり、徐々に町内にも周知されつつある。 ※添付写真の補足説明 ◎えきノまちあい室① 　地域で働いている障害のある男性とぷれジョブのサポーターを務めておられる町民有志がお茶を飲みながら歓談。 ◎えきノまちあい室②

地元中学校の生徒たちが JA 跡地のガラスドアに思い思いに「鬼滅の刃」『コナン君』のイラストをペイント。 ◎神戸大学研修医 佐久総合病院小海分院医師が、神戸大学医学部からの研修医に『暮らしの保健室』の様子を説明。 ◎地元高校生によるペイント 小海高校美術班の生徒と顧問による JA 跡地のシャッターペイント作業。 ◎展覧会初日 同美術班の作品展初日の様子。えきノまちあい室担当者と、隣接する小海診療所の事務職員が作品を観覧中。 ※出口戦略について 初年度に町政からの要請を受けて参画した『小海駅前再整備検討委員会』の動きは、コロナウイルス感染症や今春に行われた町長選の影響もあり、当初の見通しよりも進捗が遅れている。『えきノまちあい室』事業もこの町政のメインテーマと深く連動する性質を持つため、今後事業年度の終りまでにあらためて『出口戦略』についてステークホルダーとの意見交換と合意形成が求められている。 当初は佐久総合病院小海分院・小海診療所、はぁーと工房ポッポという医療機関や福祉領域とのコレクティブインパクトによるアウトカムを目指してスタートした事業であるが、２年間の進捗を振り返ると、個々のステークホルダーが地域に対して担う役割がそれぞれ異なっている。そこで、事業の成果としてのアウトカムについても、複数の構成機関のオリジナリティをそれぞれ拡充した活動の定着化を図ることとしたい。 また、上述の通り個別の支援ニーズへの対応で成果が上がり始めているため、地域の教育機関とのより直接的な連携を実現しながら、居場所としての『えきノまちあい室』の定着を目指したい。 また、駅前の賑わい再生の動きと連動し、小中学生、高校生と美術館との連携の要、昔の賑わいを再生する街マップづくり、芸術活動の拠点として事業継続を図っていく。
6. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点
対面で想定していた学習支援をオンライン形式に変更した。

③広報に関する報告

1.　シンボルマークの使用状況
☐自団体のウェブサイトで表示している　　☑広報制作物に表示している ☐報告書に表示している　☐イベント実施時に表示している　☐その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：
2.　広報
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等） 信濃毎日新聞　フェイスブック 2.広報制作物等 『えきノまちあい室 KOUMI』案内チラシ 3.報告書等 4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等） 映画『道草』上映会＋対話会

④規程類の整備に関する報告

1.　事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
☑完了　　☐整備中
2.　整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。
☑全て公開した　☐一部未公開　☐未公開 →「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日：
3.　変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。
☐はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
2. 内部通報制度は整備されていますか。
☑はい　　☐いいえ →「はい」の場合の設置方法（複数選択可）：☑内部に窓口を設置　　☐外部に窓口を設置　　☐ JANPIA の窓口を利用
3. 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
☐はい　　☑いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：体制が未整備
4. 関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
5. コンプライアンス委員会は定期的に開催されていますか。
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
6. 報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。（実施済みの場合含む）
☑内部監査を実施　　☐外部監査を実施　　☐実施する予定がない →「実施する予定がない」を選択した場合の理由：

添付資料

活動の写真（画像データは１枚２MG 以下、3〜4 枚程度）

【駅の待合室①】

【駅の待合室②】

【神戸大学研修医】

【地元高校生によるペイント作業】

【展覧会初日】